

平成 29 年度 鴨居中学校 職業講話 実施報告

『自らの将来を考える！～横浜市の交通を考える仕事の視点から～』

1 職業講話の概要

- 横浜市立鴨居中学校では、様々な職種に携わる人々の講話を聴く「職業講話※」を開催しており、その中で出前講座『横浜市役所のお仕事～まちの環境、福祉、生活を考えた都市交通の視点から～』を実施しました。

※県議会議員、幼稚園、建設業、電気店など、様々な職業の講演があり、生徒は聞きたい講話を2つ選択し、受講する形式です。

2 「横浜市交通分野のお仕事」の講話

- 説明用のパワーポイントを用いて、講話を進めました。
- 今回の授業では、生徒たちに市役所の役割や都市整備局の取組み、まちづくりの考え方を学んでもらいました。そして、モビリティマネジメントの取組を例にして、公務員の仕事を簡潔に説明し、**横浜市役所の職員としての仕事のやりがい**などについても話をしました。
- また生徒たちに、みんなが移動しやすいまちをつくるためには、クルマと公共交通、自転車などを上手く使い分ける「**モビリティマネジメント**」が大切であることを伝えました。
- 「生徒からは、仕事していて大変だったこと、市民のための仕事をして責任を感じているのか。」などの質問がありました。

3 職業講話を終えて

- 職業講話を聞いた生徒から、後日感想が届きました。
- その中で、公務員の仕事について初めて触れる機会であり、事務仕事以外にも、まちづくりや環境の事を考える仕事あることに驚きを感じており、公務員の仕事に関心を持ってもらえました。
- また、講話の中で話した、モビリティマネジメントの取組を聞き、「**バスや自転車を使いよう心がけていきたい**」など「モビリティマネジメント」という言葉に関心を持ってもらいました。

■職業講話について

- 【日時】平成 30 年 1 月 26 日(金)
第 5～6 校時 (13:25～15:15)
- 【対象】鴨居中学校
中学校 1 年生 (受講する講話は選択制)
- 【目的】
 - ・自分の適性や将来の職業に結び付けるため、講話を通じて自分を見つめ、自分に合う職業について考えるきっかけを作る。
 - ・いろいろな職業を知る機会とする。
- 【内容】説明用パワーポイントを用いた講話
▼主なテーマ
 - ・市役所・区役所の組織体制や職員数
 - ・都市整備局の取組
 - ・モビリティマネジメントについて
 - ・バスを維持することの大切さ
 - ・一人ひとりができること …など

■座学に用いた説明用パワーポイントとリーフレット



■職業講話(生徒からの感想)

